

# 扶桑薬品工業と患者団体との 関係の透明性に関する指針



扶桑薬品工業株式会社

## 扶桑薬品工業と患者団体との関係の透明性に関する指針

平成25年4月1日制定

製薬企業の使命は、優れた医薬品を開発・供給することにより、世界の人々の福祉と医療の向上に貢献し、健康で質の高い生活の実現に寄与する事です。

この使命を果たすため、製薬企業には、新薬の創薬段階から市販後における医薬品の適正使用推進や安全対策に至るまで、医薬品と患者さんが関わるあらゆる場面において、患者さんやそのご家族のニーズや悩みを理解して対応していくことが求められており、製薬企業が患者さんやそのご家族の声を代表する患者団体<sup>※1</sup>と協働する機会が増えてきています。また、行政、医療界ともに、「患者の声」をより重視するようになり、行政当局の委員会や検討会に患者団体の代表者が委員として参画することも増えてきました。

このように患者団体の発言力・影響力が高まるなか、製薬企業は、患者団体との協働について、一般社会から正しい理解を得るために透明性を確保する必要性が増してきました。

このような背景を踏まえ、日本製薬工業協会（以下、「製薬協」）は、製薬企業が患者団体に提供している金銭的支援等について、一定のルールの下に情報を開示することにより、一層の透明性を確保し、その活動が高い倫理性を担保したうえで患者団体の活動・発展に寄与していることについて広く理解を得ることが重要であると考え、「企業活動と患者団体の関係の透明性ガイドライン」を策定しました。

製薬協の会員たる扶桑薬品工業は、この理念に則り、また、当社経営理念・社是を全うすべく「扶桑薬品工業と患者団体との関係の透明性に関する指針」を策定しました。

### ※1 患者団体

患者・家族、その支援者が主体となって構成され、患者の声を代表し、患者・家族を支えあうとともに、療養環境の改善を目指し、原則として、定款・会則により定義された役割や目的を持つ患者会及び患者支援団体とします。

## 経営理念

- 一、当社はその事業と規模を利用して社会に貢献し、自らも幸福と生甲斐を得ようとする社会人が結集した運命共有集団である。
- 一、会社の存立も個人の生活も、社会の恩恵なしには維持できない。とくに人の健康と生命に密接に関与する医薬をつくる企業には、それにふさわしい倫理が求められ、これを踏みはずさないもののみが繁栄を持続し得るのである。
- 一、当社は、製薬企業の本分を尽すとともに、社内の平安を旨とし、挙社一体の企業努力により社会に貢献、また全従業員の負託にこたえんとするものである。

## 社是

- 社会寄与につながる経営方針
- 挙社一体の企業努力
- 先憂後楽、深謀果断
- 患不均、以和為貴（均しからざるを憂い、和をもって貴しとなす）
- 充実し生甲斐のある生活の確保

### 1. 目的

我々の活動における患者団体との関係の透明性を確保することにより、その活動が患者団体の独立性を尊重する高い倫理性と相互理解を担保したうえで患者団体の活動・発展に寄与していることについて広く理解を得ることを目的とする。

## 2. 透明性に関する指針

### (1) 我々の姿勢

我々が行うあらゆる活動は、製薬協で定める「製薬協企業行動憲章」、「製薬協コンプライアンス・プログラム・ガイドライン」、「製薬協コード・オブ・プラクティス」、「患者団体との協働に関する行動指針」及び当社で定める「扶桑薬品工業企業行動憲章」、「コンプライアンス・マニュアル」をはじめとする関係諸規範及びその精神に従い、患者団体との関係の透明性を高め、社会からさらに高い信頼を得られる企業となることを目指すものである。

### (2) 公開方法

当社ウェブサイト等を通じ公開する。

### (3) 公開時期

2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）の実績を2013年度の決算終了後の適切な時期に公開する。

以降、各年度の実績を当該年度の決算終了後の適切な時期に公開する。

### (4) 公開対象

#### A. 患者団体への直接的資金提供

【対象項目】 寄附金、会費・賛助会費、協賛費、広告費等

【公開方法】 費用項目ごとに患者団体への資金提供額を公開

#### B. 患者団体への間接的資金提供

【対象項目】 企業主催・共催の講演会、説明会、研修会に伴う費用

（外部業者に委託した費用も含む）

【公開方法】 当社の資金提供総額と提供先患者団体名を公開

#### C. 患者団体へ支払う原稿執筆料等

【対象項目】 講師、原稿執筆・監修、調査、アドバイザー等の費用

【公開方法】 費用項目ごとに患者団体への支払額を公開

#### D. 患者団体への労務提供

【対象項目】 労務提供の有無

（個人のボランティア活動等は含まない）

【公開方法】 労務提供先の患者団体名を公開

以上

【公開方法】 例示

<b>A. 直接的資金提供</b>	
寄附金	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
会費・賛助会費	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
協賛費	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
広告費	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
<b>B. 間接的資金提供</b>	
	年間総額 ××円 提供先 〇〇〇会、△△△会、□□□会
<b>C. 原稿執筆料等</b>	
講師謝金	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
原稿執筆・監修料	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
その他業務委託費	〇〇〇会 ××円 △△△会 ××円 □□□会 ××円
<b>D. 労務提供</b>	
	提供先 〇〇〇会、△△△会、□□□会